

令和5年 第15回京丹後市教育委員会会議録

- 1 開催年月日 令和5年10月2日（月）
開会 午前9時30分 閉会 午前10時15分
- 2 場 所 大宮庁舎 4階 第2、第3会議室
- 3 出席委員名 松本明彦 野木三司 関 美幸 田村浩章 安達京子
- 4 説明者 教育次長 引野雅文 教育理事 田辺健二 総括指導主事 久保有紀
教育総務課長 西村 隆 学校教育課長 川村義輝
子ども未来課長 蒲田幸宏 生涯学習課長 安達 純
スポーツ推進室長 下戸裕子 文化財保存活用課長 村田雅之
- 5 書 記 教育総務課長補佐 吉岡祥嗣
- 6 議 事
 - (1) 報告第30号 京丹後市文化財保存活用地域計画推進協議会委員の解嘱及び委嘱について
【追加議案 議案第76号、議案第77号】
 - (2) 議案第76号 京丹後市文化芸術振興審議会委員の委嘱について
 - (3) 議案第77号 TANGO まるっぼ美術館の開催に係る後援について
- 7 そ の 他
 - (1) 諸報告
 - ① 「共催」・「後援」に係る9月期承認について
 - (2) 各課報告
 - ① 10月学校行事予定について
 - ② 10月保育所・こども園行事予定について
 - ③ 10月生涯学習課行事予定について
 - ④ 10月文化財保存活用課行事予定について
- 8 会 議 録 別添のとおり（全7頁）
- 9 会議録署名
別添の会議録は書記が記載したものであり、別添記載の正確であることを認めここに署名する。

令和5年12月6日

教 育 長 松本 明彦

署 名 委 員 田村 浩章

- 〔招 集 者〕 京丹後市教育委員会教育長 松本明彦
- 〔被招集者〕 野木三司 関 美幸 田村浩章 安達京子
- 〔説 明 者〕 教育次長 引野雅文 教育理事 田辺健二 総括指導主事 久保有紀
- 教育総務課長 西村 隆 学校教育課長 川村義輝
- 子ども未来課長 蒲田幸宏 生涯学習課長 安達 純
- スポーツ推進室長 下戸裕子 文化財保存活用課長 村田雅之
- 〔書 記〕 教育総務課長補佐 吉岡祥嗣

<松本教育長>

皆さんおはようございます。ただいまから「令和5年 第15回京丹後市教育委員会定例会」を開会いたします。

教育委員の皆様にもご承知いただいていますように、本市では、グローバル人材育成事業の一つとして、令和4年度に中学2年生を対象に、英語力向上アプリ「ELSA Speak」を導入し、発音とスピーキング能力を中心とした英語力の向上に取り組んできました。そして本年度は、昨年度の成果をもとに、このアプリを市立中学の1～3年生の全生徒のタブレットに導入し、中学校の英語の授業での積極的な活用だけでなく、家庭でも本年度は積極的な使用を進めているところです。

そうした状況の中、先日のNHKでの放映や新聞記事でご覧いただいた方もおられるかもしれませんが、このアプリに生成AIを搭載した英会話練習機能「ELSA AI」が追加されたことを受け、本市でも「ELSA AI」機能を市立中学校の2・3年生生徒全員に導入し、この10月より生徒の利用を開始することとしました。この「ELSA AI」の導入により、これまで取り組んできた発音矯正とスピーキング能力の向上を中心とした利用方法に加え、AIとの自由な英会話練習を行うことにより、さらなる英語力の向上を目指すことができると考えています。

また「ELSA Speak」のより一層の活用のため、先週の火曜日には、本市と同時期にこのアプリを導入している同志社中学校の英語の授業の参観と、指導されている先生との研修会に出席してきました。この同志社中学校への視察には、京丹後市教育委員会事務局職員だけでなく、現場の中学校の英語の先生、管理職の先生にも多数参加いただき、より効果的な活用について学ぶ機会となりました。

本日は、「京丹後市文化芸術振興審議会委員の委嘱について」をはじめ2議案と報告1議案の審議を予定しています。どうぞよろしくお願いたします。

〈松本教育長〉

それでは、令和5年第14回教育委員会（9月定例会）開催後の諸会議、行事等を中心に、教育長報告をさせていただきます。

【教育長動静報告】

〈松本教育長〉

以上です。御質問等ありましたらお願いいたします。

〈全委員〉

なし。

〈松本教育長〉

本日の会議録署名委員の指名をいたします。

田村委員を指名しますのでお願いします。

それでは、お手元の会議次第に沿って議事を進めさせていただきます。

〈松本教育長〉

初めに、報告第30号「京丹後市文化財保存活用地域計画推進協議会委員の解嘱及び委嘱について」を議題といたします。

事務局から説明をお願いします。

〈引野教育次長〉

報告第30号「京丹後市文化財保存活用地域計画推進協議会委員の解嘱及び委嘱について」を説明させていただきます。

文化財保護法第183条の9に基づき、文化財保存活用地域計画の実施を推進するための法定協議会である、京丹後市文化財保存活用地域計画推進協議会の委員については、本年6月定例会で承認いただいたところですが、この度、京都府文化財保護課の森正課長様のご逝去されたことに伴い、石崎善久氏が同課長に就任されたため、当該委員の解嘱及び委嘱を行いました。

任期は、前任者の残任期間とし、令和5年9月1日から令和7年5月31日までとなります。

以上、報告とさせていただきます。よろしくお願いいたします。

<松本教育長>

報告第30号を説明させていただきました。

御質問、御意見等がございましたらお願いします。

<全委員>

なし。

<松本教育長>

次に、本日追加議案2件を準備しています。

初めに、会議の非公開についてお諮りします。

議案第76号は京丹後市教育委員会会議規則第16条第1項第1号の規定により、非公開としてよろしいでしょうか。

<全委員>

異議なし。

<松本教育長>

異議なしということで全員の賛同を得ましたので、議案第76号については非公開といたします。

(非公開部分省略 議案第76号について承認)

<松本教育長>

これより会議を公開とします。

<松本教育長>

次に、議案第77号「TANGOまるっぼ美術館の開催に係る後援について」を議題とします。

事務局から提案理由の説明をお願いします。

<引野教育次長>

議案第77号「TANGOまるっぼ美術館の開催に係る後援について」を説明させていただきます。

本事業は、福祉とアートを横断する観点から、丹後地域の文化を育み、分野や属性を超えた人と人とのつながりをつくることを目的に活動している、丹後で福祉とアートをつなぐ実行委員会が開催するもので、丹後地域全体を「建物のない美術館」にすることをコンセプトに、地域住民が日常的に訪れる場所での障害がある方たちのアート作品展示や、アートを介した交流ができる催しを企画されています。

内容は、セントラーレ・ホテル京丹後をメイン会場に11月17日から11月19日までの会期で作品展示とアーティスト等による音楽やダンスのパフォーマンスやワークショップを開催するほか、11月7日から12月20日にかけて、弥栄ゆう薬局と丹後庁舎、つねよし百貨店で各所1か月弱の期間、作品展を開催されます。入場料等は無料となっています。

また、作品を紹介する図録の作成も予定されているということです。

申請者は、丹後で福祉とアートをつなぐ実行委員会 委員長 吉岡光義氏です。

本事業は、京丹後市の「令和5年度韓哲・まちづくり夢基金事業補助金」の採択を受け実施されます。また、作品制作に必要な画用紙及び展示に必要な額縁の購入費については、市の補助金による支援を予定しています。

本事業が、広く市民福祉の向上に寄与することから後援承認するものです。以上、御審議のほどよろしくお願いいたします。

<松本教育長>

議案第77号を説明させていただきました。

御質問、御意見等がございましたらお願いします。

<全委員>

なし。

<松本教育長>

それではお諮りをいたします。

議案第77号「TANGOまるっぼ美術館の開催に係る後援について」につきまして、承

認に御異議ございませんか。

<全委員>

異議なし。

<松本教育長>

異議なしと認め、承認いたします。

<松本教育長>

以上で本日の議事は全て終了させていただきました。

続いて、4のその他ということで諸報告、各課報告を順次いたします。

(1) 諸報告

<引野教育次長>

① 「共催」・「後援」に係る9月期承認について

(2) 各課報告

<学校教育課・子ども未来課・生涯学習課・文化財保存活用課>

① 10月学校行事予定について

② 10月保育所・こども園行事予定について

③ 10月生涯学習課行事予定について

④ 10月文化財保存活用課行事予定について

<松本教育長>

全体を通して何か御質問等がありますか。

<安達委員>

ウルトラマラソンについてお聞きしたいのですが、先ほど教育長もおっしゃいましたが大変たくさんの方が参加され、観光的にも意義のある行事であるということで、以前からよい行事だと思っています。

ただ、心配なのは熱中症に関してで、今年も大変暑い中で実施され、30度を超える中で、選手の方それからスタッフの方、皆それぞれ大変だっただろうなという思いで見ている

した。

どういう対策をされていたのか、それから今後もこの日程しかないからここでいかれるのか、この暑さの中、熱中症に関してどのように考えておられるのか教えていただきたいなと思います。

〈安達生涯学習課長〉

ありがとうございます。確かに今年も昨年も非常に暑い日で、今回は熱中症対策も考えていました。給水所できちんと給水していただけるようにということはもちろん考えて配置をしましたし、あとはスポーツナースさん、昨年度からの取組みでもあったのですが、そういったスポーツ大会での対応に熟知されている看護師さんと、今回は初めて救急救命士さん1名追加させてもらって、そういった方々に本部にも入っていただき、情報などをきちんと共有して、適切な処置ができるように指示をしてもらうこと。それから各エイドに1名ずつスポーツナースさんの看護師さんを配置しました。ほかにも保健師や看護師を職員のほうで配置させていただいて、今回救急が6件ほどあり、意識が混濁している方というのも1件ありましたが大事に至らずということで、そういった医療系の対応をきちっとさせていただいた効果かなと思っています。

完走率が49パーセントと半数以下だったということもありまして、ウルトラマラソンの大会としては40パーセント台は低いと聞いています。やっぱり気候、気温というものは非常に大きいかなと思います。

なかなかこの日程を変更するということころまでは至っていませんが、その検討をしていくというところが必要なのかなと思っています。3日間休みがあるときを使ってのイベントとなっていて、2日間の土日となると、参加者の方もなかなか厳しいと聞いたりもしますので、日程についてはよくよく考えていかないといけないかなと思っていますところ。

〈安達委員〉

人の命には変えられませんので、できるだけよい方向で考えていただいて、これからも継続してくださることを願っています。

〈松本教育長〉

ありがとうございます。そのほか御意見、御質問等ありませんか。

ないようでしたら、以上で第15回京丹後市教育委員会定例会を閉会いたします。御苦勞様でした。

<閉会 午前10時15分>

[11月定例会 令和5年11月1日(水) 午前10時00分から]